

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	7.社会体育振興費		
項	6.保健体育費	細事業名	2.郡・県民体育大会支援費		
目	1.保健体育総務費	担当課・係	生涯スポーツ課	(執行課: 生涯スポーツ課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	1,068	要 求									1,068
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/スポーツシーンのあるまちづくり/スポーツ活動を行う市民や団体に対し						
	【県・郡市民体育大会に関する業務】	施策体系コード	03-06-01-30-10			事業番号	197-1		
	印旛郡市民体育大会及び千葉県民体育大会へ選手・役員を派遣する	総事業費	4,402千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
	事務及び大会運営に関する業務を行います。	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			1,501	210	1,501	121	1,069		
		(事業実施に関する根拠法令) スポーツ振興法							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 印旛郡市民体育大会への選手・役員派遣など、スポーツ振興支援を行なう。 平成22年度は印東地区での開催となり、佐倉市ではバドミントン・軟式野球・ソフトテニスの3種目が開催される。 開催に当たっては、各会場の市町村が主催者となるため、会場の設営費や大会運営経費については、開催地が負担することとなる。	(事業の目的) 各市町村の代表選手が印旛郡市内で競い合うことにより、競技技術の向上とスポーツの普及・促進を図る。	(事業の効果) 市民大会にとどまらず、よりレベルの高い郡市民体育大会に選手・役員を派遣することで、より一層競技力の向上を図ることが出来る。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 印東地区と印西地区とで隔年開催されることで、2年に1度大会運営経費が必要となる。